

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産、長期前払費用の計上基準およびその増減、残高について

固定資産、長期前払費用の減価償却は定額法による。残高は次のとおりである。

(単位：円)

固定資産品目	取得価格	当期減価償却額	減価償却累計額	当期末残高	備考
エプソン・プロジェクター	192,990	1,929	187,198	5,792	日常業務用
パーティション新設工事	208,650	2,086	206,561	2,089	〃
エプソン・ノートパソコン	277,725	2,777	269,392	8,333	〃
エプソン・スキャナー	269,535	53,907	152,736	116,799	保存センター調査研究用
エプソン・PC	201,280	40,256	114,058	87,222	〃
EyeOneモニター	134,295	26,859	76,100	58,195	〃
エプソン・プリンター	102,185	20,437	57,904	44,281	〃
キャノン・プロジェクター	348,600	72,625	72,625	275,975	日常業務用
固定資産 計	1,735,260	220,876	1,136,574	598,686	

長期前払費用品目	取得価格	当期減価償却額	減価償却累計額	当期末残高	備考
ホームページリニューアル	3,622,500	724,500	1,267,875	2,354,625	日常業務用
長期前払費用 計	3,622,500	724,500	1,267,875	2,354,625	

(2) 引当金等の計上基準について

退職給与引当金…退職金規程に基づき、期末要支給額の100%を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収会費、未収金、前払金、仮払金、前受会費、前受金、未払金及び預り金とする。

(4) 消費税等に関する会計処理について

内税方式で行っている。

2. 基本財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
設立時基金	50,000,000	0	0	50,000,000

3. 特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給与引当預金	12,893,844	852,974	0	13,746,818
保存センター積立預金	24,525,000	775,000	0	25,300,000
周年事業積立預金	7,864,000	5,340,000	0	13,204,000
名取賞積立預金	8,000,000	375,000		8,375,000
保存センター募金口	6,867,365	264,087	434,534	6,696,918

以上の通り相違ありません。

公益社団法人 日本写真家協会

会長

田沼 武能

副会長

熊切 圭介

専務理事 (財務担当)

松本 徳彦